

令和8年度 馬木地区社会福祉協議会 事業計画書

1 今年度の目標

・ホームページや掲示板などを利用して地域での認知度を高める。
・地域課題のうち、防災意識の向上と避難行動の迅速化を再認識するため、新たに防災活動事業を実施する。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用する事業

1 事業名	多世代交流事業	(15)事業中(1)事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年12月(1回)	
(2) 実施場所	福木幼稚園	
(3) 参加者数	50 人(見込み)	
(4) 主催団体 協力団体	団体名 <u>馬木地区社会福祉協議会、馬木地区連合町内会</u> 団体名 <u>福木学区子ども会育成協議会、福木地区青少年健全育成連絡協議会、福木小学校PTL、馬木ひまわり連合会、福木幼稚園</u>	
4 取組内容	幼稚園に生け花講師を招き、園児と地域住民が交流する「楽しくお花を生けよう」活動を実施する。	
5 目的・効果	(1) 目的(どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 在園児及び教職員と地域住民との繋がりは、見守り活動を通じて既にできているが、これを機にもう一步踏み込んだ繋がりができるような交流事業を実施し、多世代交流を図ることで、こどもたちの郷土愛の醸成や情操教育の一環に寄与する。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 事業(アレンジメントづくり)を通じてこどもの頃から地域住民と繋がりを深める事が出来る。顔見知りになり安全な環境が保てると共に、小学校・中学校へと成長するに当たり、自然と地域に溶け込み易くなり、いずれは馬木住民としての郷土愛を持った住民に成長してくれることを期待する。	

1 事業名	ふれあいまつり事業（馬木公民館）	(15) 事業中 (2) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 11 月	
(2) 実施場所	馬木公民館	
(3) 参加者数	1300 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区連合町内会	
協力団体	団体名 福木学区子ども会育成協議会、馬木ひまわり連合会、福木女性会、 福木小学校 PTL、扇子踊り保存会、馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	馬木公民館を会場にして、馬木住民の活動を発表し賑わいを創出する。 令和 8 年度のふれあい祭りは 11 月 8 日～9 日に開催予定である。 開催に当たって、馬木社協の役割分担として下記を実施する。 ・まつりの会場づくり、片付け ・ステージ発表 ・来場者（こども）への綿菓子提供	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） ① 公民館を利用して活動するグループは、現在 33 グループあるが、自分たちの活動を発表する機会が少ない上にグループ同士の繋がりが少ない。 ② 地域住民が一同に会して交流する機会が少ない。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ① 各グループが協力し、会を催すことで、グループ間の繋がりが深まり、今後の活動の活性化に繋がる。 ② こどもから高齢者まで楽しめるイベントを催すことで、賑わいのあるまちづくりが期待できる。	

1 事業名	秋祭り事業	(15) 事業中 (3) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等	(1) 実施期間 令和 8 年 10 月 17 日 ～ 令和 8 年 10 月 18 日 (2) 実施場所 馬木八幡神社 (3) 参加者数 1,800 人（見込み） (4) 主催団体 団体名 馬木八幡神社秋祭り実行委員会 協力団体 団体名 福木女性会、馬木ひまわり連合会、福木学区こども会育成協議会、 福木中学校 PTA、福木小学校 PTL、扇子踊り保存会、馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	伝統行事である「秋祭り」を 10 月に開催し、住民同士の連携・交流を図ると共に、こどもたちの思い出作りを行う。 ・提灯張り、会場舞台設営 ・片付け、景品抽選準備、飲食バザー運営	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 馬木地区全体で行う行事としては、馬木八幡神社の秋祭りが一番大きい伝統行事だが、年々開催規模が衰退している傾向にある。祭りの運営の継続と地域住民の繋がり強化、こどもたちの地域の思い出づくりを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 祭りに向けた準備の役割分担を決めて実施することで、地域住民の参加意識を高揚させると共に、希薄になってきている住民同士のつながりの復活に期待できる。 こどもたちにとっては地域の思い出として心に残るため、郷土愛の醸成が期待できる。	

1 事業名	夏祭り事業	(15) 事業中 (4) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 7 月～ 8 月	
(2) 実施場所	馬木第 5 公園と馬木老人広場	
(3) 参加者数	<u>800</u> 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 <u>扇子踊り保存会</u>	
協力団体	団体名 <u>馬木地区社会福祉協議会、馬木地区連合町内会、福木学区子ども会育成協議会、馬木ひまわり連合会、関連町内会</u>	
4 取組内容		
夏祭りに合わせて郷土芸能の馬木扇子踊りの練習を行い、郷土芸能の継承を図る。 馬木老人広場 8 月 2 日 馬木第 5 公園 8 月 12 日 実施予定 ・本番前にこどもを集めて扇子踊りの練習を約 3 回実施予定 ・櫓の組み立て、片付け ・飲食バザーブースの設営 ・抽選会準備（上祭りのみ）		
5 目的・効果		
(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 扇子踊りは、扇子踊り保存会により継承されているが、全住民の認知度が低いため、若い世代を始め多くの住民に広めるとともに、地域の歴史を知ってもらう。また、地域住民の交流、賑わいづくりを目的とする。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） ・多くの住民が集まる夏祭りで発表することで、郷土芸能として住民に知ってもらうことができる。 ・暑い夏の夜に夕涼みがてら参加してもらい、踊りと飲食で楽しんでもらうことで、町の賑わいになる。		

1 事業名	地域猫事業	(15) 事業中 (5) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木地区全域	
(3) 参加者数	30 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会	
協力団体	団体名 保護世話人会	
4 取組内容	地域の野良猫に避妊手術を施し、異常発生を防ぎ地域の衛生を管理しながら動物愛護精神を養う。現在、地域猫のボランティア活動も人数が少ないため、ホームページやチラシなどでボランティア活動を広げる。 ・野良猫を餌付けして捕獲する。 ・避妊手術を依頼する。 ・元の居場所に返すか、愛護者が引き取りの仲介をする。 ・ホームページ等で活動内容をお知らせする。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 野良猫が繁殖して、糞等で近隣住民が困っているが、猫を愛する住民もいて餌を与える人もいる。自然増加を抑制することで住民の被害を軽減するとともに、動物愛護精神を養う必要がある。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 避妊手術をすることで自然増加は抑制されて動物愛護精神も維持できる。	

1 事業名	第 35 回福木地区町民スポーツ大会	(15) 事業中 (6) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 11 月中旬	
(2) 実施場所	福木中学校グラウンド	
(3) 参加者数	350 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区連合町内会 福田地区連合町内会	
協力団体	団体名 馬木地区ひまわり連合会 福木学区体育協議会	
4 取組内容	健康の増進を図るとともに住民相互の親睦を図る。 馬木地区と福田地区の合同行事として開催する。 馬木地区からは 17 町内会を含む住民が代表チームを出して競技する。 競技の参加者に、飲料（スポーツドリンク等）を配布する。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 福田地区住民とのコミュニケーションが希薄になっているため、合同で行事を開催し、地区間の連携を強化する。 住民の町内会への帰属意識が薄くなっており、事業の参加意欲が減少しているため、住民の帰属意識を向上させ、事業の参加意欲を高める。また、町内会同士で情報交換を行い、地区内の活性化を図る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 町内会対抗（非町内会員も参加可能）で競技を実施することで、地域の仲間意識が高まるとともに、他の町内会と情報交換を行うことで、色々な考え方を取り入れるきっかけとなり、新たな事業の実施や既存事業の拡充などの地区内の活性化が期待できる。	

1 事業名	花ボランティア活動	(15) 事業中 (7) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木地区全域	
(3) 参加者数	<u>120</u> 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 <u>馬木地区公衆衛生推進協議会</u>	
協力団体	団体名 <u>花ボランティアグループ</u>	
4 取組内容	(1) 担い手の増加を目的としたリーダーのための視察研修及び花植えの勉強会を行う。 視察研修：「世羅観光農園」を視察して花の魅力的な見せ方等を学ぶ。 (2) リーダーを中心に新たな担い手に声掛けをしながら、花畑の花の植え替え等を行い、馬木全体の環境美化の推進を図る。 種苗の購入と植え付け、肥料と水やりの実施（勉強会として年に10回実施する）	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 「花のまち馬木」と標榜していることを踏まえ、花をベースにしたまちおこしの一環、馬木地区の美化を目的として行っているが年々人員が減少傾向にある。このためリーダー的役割を担う人材育成を目的とし、他地域の視察による研修を行い、得た知識を地域に還元すべく「視察研修」及び「勉強会」を行うことにより美化意識の向上、ノウハウの伝達を図り、より多くの住民が関与できるように事業を促進する。種から育てる事を目指す。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 町の交差点や道路沿いの花壇に季節に合った花が咲いていることで、地域全体が明るくなり、安全・安心なまち、賑わいのあるまちに繋がる。また、植物とのふれあいは、感受性を高めるとともに気分転換の効果があるため、住民の心の余裕ができ、交流が生まれたり、やさしく潤いのあるまちづくりが期待できる。	

1 事業名	見守り事業	(15) 事業中 (8) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木全域	
(3) 参加者数	220 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会、	
協力団体	団体名 こぶしの会 馬木あんしんネットワーク	
4 取組内容	独居老人や体の弱い人の見守りを行う。外出する機会を設ける。 ・電話による見守りの実施 ・会食、野外レクリエーション（会食年2回、バスレク年1回） ・弁当を配食して見守りを兼ねる。 ・救急安心カードの配布	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 今までは社協による近隣ミニネットワークを活用してきたが、社協・民生委員・町内会等と見守り対象者の繋がりが少なく、細部にわたるフォローができていなかったため、孤立を防ぐための会食やレクリエーションを実施して交流を図り、日々に張りをもってもらう。独居老人や健康に不安を抱える方は外出の機会が減少し他者との繋がりを保ちにくいいため、フォローを行い心の支えになる。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 電話による見守りを福木温品包括支援センターと共同して馬木あんしんネットワーク（民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、町内会・自治会、老人クラブ等が見守り活動情報を一元化・共有化させ、高齢者の見守り活動の仕組みを作るとともに、活動・交流の場づくりなどの支援を行う。）として推進することでより細かいフォローや見守り対象者の困り事や緊急事態にいち早く対応ができる。 楽しい行事を通じて人との繋がりを健康増進を図る。	

1 事業名	福木ふれあいひろば事業	(15) 事業中 (9) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 10 月	
(2) 実施場所	福木小学校 福木中学校	
(3) 参加者数	<u>150</u> 人（見込み）	
(4) 主催団体 協力団体	団体名 <u>馬木地区社会福祉協議会、福田地区社会福祉協議会</u> 団体名 <u>福木女性会、福木学区子ども会育成協議会、福木学区体育協会、福木小学校 PTL、福木中学校 PTA、 扇子踊り保存会、東地区保護司会（馬木地区）</u>	
4 取組内容	福田地区と合同開催の事業である「福木ふれあいひろば」に馬木社協として協力して三世代の交流を図る。 ・福木小学校、中学校の運動場や体育館を会場に幼稚園児・小中学生徒と保護者、高年齢者の三世代が集う。 ・「子どもたちとのフラワーアレンジメントをしよう」の講師を女性会が行う。 ・体育館でステージ発表を行う（ブラスバンド、扇子踊り等）	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） ・福木中学校区にて園児、小中学生と保護者、その祖父母や地域住民が一同に会って交流する場は他になく、この貴重な場を存続させ、地域の活性化を図るために取り組む。 ・人との関わり、自然物を使って作品を作る楽しさを味わう機会を作る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 世代交流の場で楽しい活動を通して自他共に共感し、満足感を持つ事ができる。 団体間での企画により、互いにコミュニケーションがとりやすくなる。また、地域全体の課題に取り組む土台となり、次世代の担い手確保が期待できる。	

1 事業名	ボランティア活動（馬木おたすけ GB 会）	(15) 事業中(10) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(1) 地域住民の生活支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木地区全域	
(3) 参加者数	100 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木おたすけ GB 会 馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	馬木地区全住民からの困り事に対して作業者を派遣して対応する。作業者には時間当たり 1,000 円の報酬を依頼者から受け取ることで作業者の生きがいづくりになる。 ・ 困り事の受付、調査、見積り ・ 資材の手配 ・ 作業の実施 ・ 作業機器の定期整備	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 数年前からボランティア活動を実施していたが、無償であることで、年に数件以下の依頼の上、担い手にも負担をかけていた。令和 6 年度より、運営助成金を活用し有償とすることで、地域における高齢者の働く場の創出と課題の解決、地域コミュニティの再生を図る。 また、支援に必要な物品の購入と整備を行い作業の幅を広げ、継続的な活動を目指す。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 依頼者・作業者共に増加傾向にあり、作業者の後継者の増加や若返りが期待出来る。また、困りごと支援に必要な物品等の更新及び維持管理により、支援の幅が広がるとともに、この支援が地域全体に行き渡り、住民の困りごとが減ることで、賑わいのある住みやすいまちに繋がる。	

1 事業名	高齢者体力づくり運動会	(15) 事業中 (11) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	10月予定	
(2) 実施場所	馬木第5公園	
(3) 参加者数	150 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木ひまわり連合会	
4 取組内容	馬木地区社会福祉協議会（LM0）の構成団体であるひまわり連合会（馬木地区老人クラブ4団体で結成）と地域の高齢者全員の希望者を対象に、10月下旬に運動会を開催する。 ・軽い運動で各種目順位を競い合う。 ・連合会の役員で分担を決め、準備実施を行う。 ・近隣の全高齢者を対象に広く広報するとともに、参加者を募集する。 ・午前から午後まで競技を行い、参加者同士の交流を目的として、食事を共に食べる。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 馬木地区の高齢者の交流機会が減少し、関係性も希薄になってきていることから、イベントへの参加意欲を高める。 高齢者同士が軽い運動を通じて交流を深めることで、健康寿命の延伸につなげるとともに、地域行事への参加意欲の増加につなげる。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 高齢者が交流することで高齢者の健康維持・増進等が期待される。	

1 事業名	子ども夏まつり	(15) 事業中 (12) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(5) 地域のこども及び子育て世帯への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年7月～8月	
(2) 実施場所	福木公園	
(3) 参加者数	50 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 <u>福木学区子ども会育成協議会</u>	
協力団体	団体名 <u>馬木地区社会福祉協議会</u>	
4 取組内容	・地域のこどもたちに声をかけ、夏ならではの行事を開催する。 ・祭りの設営、片付け ・飲食、遊ぶコーナー開設 ・花火大会	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 地域のこどもたちと地域住民との繋がる機会が少ないため、祭りを通して関わりを持ち、関係を築けるようにしていきたい。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 地域のこどもたちと顔見知りになることで、地域住民と関わりが持てるようになり、地域に見守られ、育てられていると感じられるようになってほしい。	

1 事業名	森林公園駅伝大会	(15) 事業中 (13) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 8 年 1 2 月 6 日 (雨天中止)	
(2) 実施場所	広島市森林公園	
(3) 参加者数	200 人 (見込み)	
(4) 主催団体	団体名 <u>福木体育協議会</u>	
4 取組内容	福木学区体育協会が主催、広島市森林公園が協賛して両者合同となり、年 1 回大会を開催する (広島市東区体育協会の協力も有)。 大会に車で参加された方の駐車場を手配する。 ・ 親子マラソン、小学生のマラソン ・ 小学生 ・ 一般の部 (中学生以上) の駅伝 各種目の順位を争う	
5 目的・効果	(1) 目的 (どうして実施するのか。実施する背景は何か。) 地域資源である森林公園を活用して、小学生から高齢者まで広く参加者を募り、園路を利用してタスキをつなぐ駅伝大会を開催することにより、地域活性化に寄与する。 (2) 効果 (事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。) 参加者に加え、保護者、応援者が近隣の森林公園に集うことにより、森林公園利用者の増加が期待できる。また、参加者等の運動を行う気運を向上させ、体力向上及び交流を図ることができる。	

1 事業名	防災活動の推進	(15) 事業中 (14) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(8) 地域の防災又は減災に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木地区全域	
(3) 参加者数	200 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	・各自で出来る防災活動について講演と意見交換会を4回程度開催する。 ・自主防災組織と連携した活動を行う ・広島市等が開催する防災訓練イベントに参加し、防災活動の知識を得る。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 馬木地区には自主防災としての組織があり避難所開設に貢献してもらっている。しかしながら一般的な防災活動はほとんど行っていないのが実情となっている。馬木地区の地域特性に合った避難行動、防災活動ができるよう、数名いる防災士を中心に活動を推進する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 近年大雨による土砂災害や地震による災害は日常的に発生していて地区住民は災害時の行動については一般論しか知らないことが多い。当馬木地区に合った活動はどのようにしたら良いのかを意見交換することで防災意識の高揚と活動の一部を習得する。	

1 事業名	コミュニティ交通	(15) 事業中 (15) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(1) 地域住民の生活支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木地区全域	
(3) 参加者数	100 人（見込み）	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	地域住民の新たな移動手段の必要性について検討する。 関係部署や有識者等と連携し、移動手段の必要性、実施方法等を検討する。	
5 目的・効果	(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。） 馬木地区は県道を挟み両側に坂道の多い住宅地がある。特に高齢の住民は公共交通から自宅までの移動に苦勞をしている。 通院や買い物からの行き帰りにバス停までの移動でタクシーを使うには難しい状態である。 高齢者等の交通の利便性を高めるため、新たな移動手段について検討を行う。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果が見込まれるか。） 馬木地区に限定したチョイノリタクシー（コミュニティ交通）をシステム化して実行に結び付けていきたい。 まずは持続可能にするためには関係部署と意見交換を行い必要性を共有化する。	

3 自主財源で実施する事業

年月日	事業名	特定地域共同活動の分類	取組内容
毎月 1 回	ふれあいいきいき サロン設置事業推 進	(3) 地域住民の交流促進 に資する活動	地域住民が交流できるサロ ンの設置を推進している。
通年	地区ボランティア バンク活動推進事 業	(1) 地域住民の生活支援 に資する活動	地域ボランティアのため の、活動費用基金を募集。
通年	高齢者安否確認電 話事業	(6) 地域の高齢者、障害 者等への支援に資する活 動	高齢者に電話し、安否確認 を実施している。
令和 7 年 8 月	福祉映画会	(3) 地域住民の交流促進 に資する活動	映画会を開催し、高齢者等 の交流促進を図っている。
通年	子育て支援活動・ 情操教育事業	(5) 地域のこども及び子 育て世帯への支援に資す る活動	こどもたちに豊かな感受性 を育んでもらうため、小中 学校の文化講演を支援して いる。
通年	救急キット整備事 業	(1) 地域住民の生活支援 に資する活動	救急キットを購入し、地域 住民の有事の際の備えをし ている。
令和 8 年 1 月	紙門松	(11) 地域の伝統的な行事 又は文化の継承に資する 活動	地域住民が玄関等に張り付 ける紙門松の配付。
令和 7 年 9 月 15 日	敬老長寿祝品贈呈	(6) 地域の高齢者、障害 者等への支援に資する活 動	長寿のお祝いとして、該当 年齢に達した者に対して、 祝品を贈呈。
通年	あいさつ運動の促 進	(3) 地域住民の交流促進 に資する活動	地域全体に「あいさつ」を 交わすよう促進している。
通年	横断歩道の安全	(10) 地域の交通安全に資 する活動	交通安全のために使用する 蛍光横断旗を普及、改修す る。
通年	小学校児童安全見 守り事業	(9) 地域の防犯に資する 活動	登校に合わせて、主要場所 に立ち、こどもの安全見守 りを行う。
通年	クロリティ、輪投 げ、ペタンク教室	(2) 地域住民の健康の維 持増進に資する活動	クロリティ、輪投げ、ペタ ンクの教室を実施し、住民 の健康増進を図っている。
通年	馬木公園芝生化	(7) 地域の生活環境の整 備又は美化に資する活動	地域住民が遊びや憩いの場 として使用している公園の 整備をしている。
通年	高齢者運転免許返 納者への助成	(10) 地域の交通安全に資 する活動	免許を返納した高齢者等 に、交通系 IC カードを配

			布し、返納した後も快適に暮らせるよう支援している。
通年	新福祉のまちづくりプラン印刷製本	(14) (1)～(13)に掲げる活動の地域内外への情報の発信に資する活動	新福祉のまちづくりプランを印刷、製本し、より多くの地域住民に周知できるよう配付している。
通年	町を明るく（防犯灯、防犯カメラの設置）	(9) 地域の防犯に資する活動	地域を明るくし、犯罪を抑制するため、防犯灯や防犯カメラを整備している。